平成 25 年 4 月 25 日
広 域 環 境 保 全 局

平成 25 年度の「関西夏のエコスタイル」の実施について

１　概要

○温室効果ガス削減のための広域取組として、夏季の適正冷房（28℃）と軽装勤務を「関西夏のエコスタイル」として広く呼びかけ。

○構成府県市だけでなく、関係自治体、経済団体、および関西以外の広域連携団体（中部圏知事会議、四国地球温暖化対策推進連絡協議会、九都県市首脳会議）とも連携して実施。

２　期間

○　平成２５年５月１日（水）～１０月３１日（木）
　上記期間内で、地域の気候に合わせて取組を依頼

○関西広域連合の構成府県市および本部事務局では、上記期間で実施（庁内調整中を含む）

【参考】

○環境省　平成２５年度クールビズ（予定）
　平成２５年５月１日（水）～１０月３１日（木）

平成 25 年度ポスター案

徳島県提出資料

徳島からの提案！

関西ライフスタイルの転換に向けた「節電・省エネ行動」の共同実施

～「ライフスタイルの転換」「電力使用の平準化」「省エネ意識の啓発」一石三鳥の取組み ～

◆関西ライフスタイルの転換に向けた「サマータイム」の実施◆

徳島県では，平成23年夏から
「徳島版サマータイム『あわ・なつ時間』」を実施！

期　間　　7月1日から9月30日まで
内　容　　・「節電強化時間」（14時から16時）の設定
　　・節電マネージャーの設置
　　・庁舎の電力使用状況の「見える化」
　　・「超過勤務時間の縮減」に向けた取組み強化　　など
効　果　　＊実施機関の電力消費量
　　（平成22年度比）　▲19．6%
　　＊職員に超勤削減の意識付けが見られる　など

《24年度》
　徳島県のほか，兵庫県，大阪府，鳥取県，大阪市，堺市において，「勤務時間の前倒し」，「昼休み時間のシフト」などに取り組んだ。

◆家族でおでかけ・節電キャンペーンの実施◆

電力を最も消費する昼間のピーク時に家族揃っての外出を促進し、「家庭における節電」と「新ライフスタイルへの転換」につなげる。

《24年度》
キャンペーン期間　　7月21日から8月31日まで
　　（夏休み期間中）
参加施設　　関西全体で　1，365施設（515主体）

今年度も、
関西広域連合共通で、
取り組む必要がある！

～平成25年度からの新たな取組み！（徳島県）～

◆「歩行者用信号機」の完全LED化◆

歩行者用信号機のLED化を、リース方式により一括導入する。

《期待される効果》
＊「関西広域連合新商品調達認定商品LED」を活用
（地場産業の振興）
～技術力、アイデア、意欲のある中小企業を関西全体で応援～
＊　大幅な節電効果　　（節電・省エネ効果）
＊　視認性の向上　　（歩行者の安全確保）

「LED導入」の
全県展開！

関西広域連合を構成する府県市で、
歩調をあわせた、節電・省エネの取組みを、
住民・事業者に呼びかける必要がある!